

東京都のサービス提供事業所において 障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダー※の姿 Ver.5

※法制度上の名称は「サービス管理責任者」「児童発達支援管理責任者」という



基本姿勢 真摯に人と向き合うことができる

利用者主体

意思の尊重と意思決定支援
の視点を持つ

地域生活支援

望む地域で幸せに生きてい
くことをサポートする

権利擁護

内在する能力や可能性を信
じ、発揮することを支え、個人
として尊重する視点を持つ

組織のリーダー

現場のリーダーとして、支
援の向上に向けて、組織と
して取り組む軸となる

連携

広い見識を持ち、地域のさま
ざまな人や資源をつなげて、
地域社会をつくる

持つべき力

- ・利用者のことをわがことのようにとらえる共感力
- ・利用者とその家族、職員、関係機関と信頼関係を築く力
- ・現状や変化をアセスメントする（見立てる）力
- ・必要の手立てを組み立てて実行する力
- ・個別支援計画を中心に、各職員の役割やチームアプローチを向上する力
- ・様々な環境と地域の力をアレンジして、支援の仕組みを構築する力



共通の知識

- ・東京における障害福祉の歴史と、最新の制度に関する知識
- ・職員を育てるための知識、OJTに関する知識
- ・障害特性の理解
- ・権利擁護、虐待防止、意思決定支援の知識
- ・職員をまとめるための知識
- ・各種機関の役割に関する知識
- ・制度や会計及びコンプライアンスに関する知識



領域別の知識

子どもの発達等

更新研修『現場のリーダーとして、利用者が地域で 生きることを支える』

- ① 視野を広げ、大きく変化する福祉施策の動向や環境を理解する
- ② 利用者が望む暮らし・安心できる暮らしを実現するために、関係機
関との連携を振り返り、地域事業所としての取り組みを考える
- ③ 経験を振り返り、指導者として次のリーダーを育てる

実践研修『事業所内・地域を含めて、支援の質を高め るチームをつくる』

- ① チームづくりのために、事業所職員への助言指導、環境整備をする
- ② 利用者、職員、事業所、地域のアセスメントをする
- ③ 地域や関係機関の連携・チームづくりをする
- ④ 得られた情報を多角的な視野でまとめる

基礎研修『利用者の幸せのため心に寄り添う』

- ① 個別支援計画作成の必要性を理解し、作成スキルを身につける
- ② プロセス管理の必要性を理解する
- ③ サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の業務について
全体像を掴む

学びのステップ

人材育成、関係機関や（自立支援）協議会との連携

チームづくり、会議運営

利用者主体の個別支援計画、サービス提供プロセス

演習指導者養成研修

- ① 研修や業務に役立つファシリテーション技術を学ぶ
- ② 他事業所のサビ管・児発管とつながること

自己研鑽

OJT・Off-JT

専門コース別研修

分野共通・分野別・事業別研修等